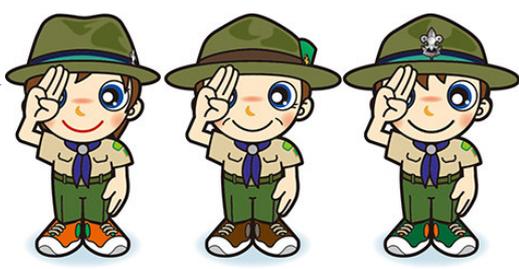


こんかいから
インターネットでも
スカウトひょうごを
よろしくね!



トピックス
姫路地区 カブフェスティバル
姫路市長表敬訪問
神戸地区 チャレンジ章完修
進め!富士への一歩!始めよう!

ひめじ 姫路地区

地区カブフェスティバル2023を開催しました

生憎の雨でしたが、6月11日朝より姫路地区のカブたちは元気に白鷺小中学校体育館に集まりました。3年ぶりの地区合同集会ということもあり、おたがい初対面のスカウトたちもゲームを繰り返すうちに仲良くなり、体を使ったゲームやクラフト、最後は2つのチームに分かれて王様じゃんけんゲームで大盛り上がり。くやしさと楽しさから「もう一回!」の声がたくさん寄せられました。大人数の、異年齢で競い合うゲームの楽しさ、スカウトの試行錯誤などを見ることができました。(実行委員長 西林)



令和5年3月23日、姫路第16団の富士スカウト2名(平田真一郎 VS・坂見杏奈VS)が、清元秀泰姫路市長を表敬訪問しました。



こうべ 神戸地区

チャレンジ章・完修!

僕はチャレンジ章の全項目を取得して、鉱石の仕組みや地震、災害について自分の知らない事に興味を持つようになりました。

特に楽しかったのはフィッシャーマンです。魚釣りでは沢山の魚がザワザワしているのが印象的で釣れた時とても嬉しかったです。晩御飯では、自分で魚を捌いて作って食べたサバの味噌煮は今まで食べた魚料理の中で一番おいしく命の大切さを学んだと共にますます魚が好きになりました。

チャレンジノートには刺身を食べて美味しかったものをランキングにしました。1番美味しかったのはマグロです!新しい項目に挑戦する事によって今までできなかった事が出来るようになり紀章が増えていくことにワクワクしました。僕は他にも習い事をしています。ボーイスカウトは僕にとってその頑張ったことを伝えて認めてもらう家族のような場所だと思っています。これからも出来る事が増えるようにいっぱいチャレンジします。

神戸第53団カブ隊 奥谷進太郎



▲奥谷スカウトが参加した募金活動の様子

進め！富士への一步！始めよう！！

日々の愉快的ボーイスカウト運動の中で『班制度』と並んで大切な『進歩制度』。うちの子に進歩・進級はどう関わってくるのか、周りの人に聞いてもあいまいで計画をどう組めばよいのか、何から指導したらいいのか…そんな皆様にお届けします。指導者の皆様、ぜひお近くのボーイ～ベンチャー・保護者の方と一緒にご覧ください！

今回は、富士スカウト章を取得した阪神北地区宝塚第6団RS隊の大嶋 理希さんからお話を伺いました。

～大嶋理希 富士への道程～

- 2012.10 宝塚第6団CS隊に入団
 - 2014.9 BS隊に上進
 - 2014.12 初級スカウトに進級
 - 2016.10 2級スカウトに進級
 - 2017.2 救急章取得
 - 2018.3 1級スカウトに進級
 - 2018.4 信仰奨励章・観察章取得
 - 2018.7 菊スカウトに進級
 - 2018.8 17NSJ参加
 - 2019.2 VS隊に上進
 - 2019.7 24WSJ参加
 - 2019.11 パイオニアリング章取得
 - 2020.10 野営管理章取得
 - 2020.12 隼スカウトに進級
 - 2021.1 宗教章取得
 - 2021.3 公民章取得
 - 2021.10 水泳章取得
 - 2021.10 単独キャンプ報告書承認
 - 2022.4 計測章・カヌー章取得
 - 2022.6 通信章取得
 - 2022.8 鳥類保護章取得
 - 2022.11 個人プロジェクト【簿記3級資格取得】完結
 - 2023.2 富士スカウトに進級**
 - 2023.2 RS隊に上進
 - 2023.3 代表富士スカウト表敬訪問
(文部科学省・首相官邸)
- To be continued…



富士スカウト章の取得は、今まで続けてきたボーイスカウト活動が、自分の考え方や、成長にいい影響を与えていることを改めて振り返るきっかけになった。また、今後の人生において、自分がどのように社会に貢献できるか、自分がどうなりたいのかななどの、自分自身のこれまでとこれからを見つめなおす機会になった。

単独キャンプや個人プロジェクトなどの実施は自分の成長を実感することができた。成長を実感することは様々なことへのやる気を引き出し、自分に自信が持てるようになった。またプロジェクトでの企画からの一連のサイクルを今のうちに経験できたことは将来にとって有益であると思う。



～保護者の声～

これまでのボーイスカウト活動により本人の成長に大きな影響を与えていただきました。今回、スカウトの最高位である富士スカウト章認証に挑戦することは、これからの人生を更に充実するものと思われます。

宝塚第6団 牛塚 育雄VS隊長より

大嶋君の富士章取得達成に対して思うこと

入団から10年、ちかいを立ててから8年間、ひたすら大嶋君はボーイの活動に熱中し進級にも奉仕にも意欲的に取り組んで来ました。もちろん「なんの苦勞もなく」ではなく、失敗や苦勞もいっぱい経験してくれました。ゴールが見えてきた時点で、個人プロジェクトのテーマとして資格取得(商業簿記3級合格)をめざしましたが、2度試験に失敗して、3度目ようやく合格することが出来ました。おかげで今では進級に必要な技能・知識、奉仕の心、いろいろな面で富士章に恥じないレベルに達してくれたと思います。

スカウトを見守る隊指導者として行ったことは、富士をめざす彼のために、宗教章や技能章を取得したい願いを果たせるように、宗教章講習会や技能章講習会の開催情報をつかんでそれを伝えること、そして技能章考査員の指導を必要とする技能章について、考査員の所在情報をつかみ、取得可能な技能章を見つけるための相談に応じること程度でした。

これから富士章取得をめざすスカウトたちと指導者にお伝え出来ること

技能章、宗教章、個人プロジェクトなどいずれも簡単に達成できる課題などはないのですが、中でも技能章を15個以上取るために所属隊リーダーとの相談が重要であり、達成までに相当長期間をかけなければならないと思います。

現在の進級制度では富士になるために15個の技能章が必要です。自分の所属隊の中で取得できる9個の他に、それぞれの課目の専門知識・技能を持つ技能章考査員による考査(試験)を受ける必要があります。そして、技能章考査員の考査を必要とする技能章を手に入れるために所属隊リーダーの協力を得ることが最重要課題だと思います。

隼章に必要な救急章、パイオニアリング章も同様ですが富士に必要な野営管理章はそれを取得できるチャンスを逃さないために、所属隊リーダーに自地区・他地区での取得講習会の有無を聞いたりすることが大切だと思います。

その他には自分が得意とする分野、興味がある分野からテーマ(課目)を見つけて取得目標を定めると同時に、地区内あるいは他地区の技能章考査員の情報を得るために所属隊のリーダーに相談、協力をお願いすることが不可欠だと思います。